

JTU-HYOGO
兵庫高等学校教職員組合
日本教職員組合(日教組)

兵高教新聞

裏面

◇ 第1回青年部学習会
◇ 夏季各種学習会・交流集会案内 他

神戸市中央区中山手通 4-10-5 神戸市教育会館内 TEL078-261-0829 FAX078-261-1094 E-mail:hyokokyo@pearl.ocn.ne.jp

発行人：西村恭介 編集：兵高教書記局

6/15 参議院本会議

こども家庭庁設置法・こども基本法可決、成立

6月15日、参議院本会議において「こども家庭庁設置法」および「こども基本法」が、それぞれ可決・成立しました。「こども家庭庁設置法」では、「(こどもの)最善の利益を優先して考慮することを基本」とし「こどもの権利利益の擁護に関する事務を行う」機関として「こども家庭庁」を設置すること、「こども基本法」では、「日本国憲法及び児童の権利に関する条約の精神にのっとり」「こども施策を総合的に推進する」ことが明記されています。

日本政府は1994年に「子どもの権利条約」を批准(翌年発効)していますが、国連・子どもの権利委員会からは「子どもの権利に関する包括的な法律」の採択や適切な総合的調整機関の設置を再三勧告されてきました。

日教組はこれまで、子どもの権利が保障される社会の実現にむけ、子どもの権利条約を基盤とした「包括的な法律」の制定、子どもについて総合的に取り扱う行政機関の設置、子どもの権利擁護・救済のための独立機関の設置の3つが必要であるとし、連合・子どもの人権連等と連携しながら、国会対策を行ってきました。今回の法制定は、不十分ながら一定の評価はできます。

しかし、「子ども」「ミッショナー」等子どもの権利擁護に対する監視機関の設置が見送られたことや、当初の「こども庁」から「こども家庭庁」に名称が変更されたことにより、家庭への支援が介入に転化される懸念等が残されています。あくまで子どもを権利の主体とし、すべての子どもが「将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現」をめざすべきであり、社会全体で子どもの権利を保障し、まもっていくことが必要です。

教育に関しては引き続き文部科学省が所掌することになっています。幼保一元化やいじめ・不登校等子どもの人権に関する事項に関して、どこまで具体的な政策が実現できるのか、今後の大きな課題です。

また、政策を実行するための財源も不明確です。国会審議において岸田首相は「子どもの将来的な倍増をめざす」と述べていますが、目標時期や財源確保の方法は明らかにしていません。

このような課題をふまえ、「こども家庭庁設置法」附帯決議には、「こども施策の予算の確実な確保」「こどもの意見の尊重」等が記載され、「こども基本法」附帯決議では「こども施策の一層の推進のために必要な方策については、施行後五年を待つことなく、速やかに検討を加え、必要な措置を講ずる」ことが盛り込まれました。今後、安定財源の確保にむけた附帯決議の確実な履行、独立性が担保されている「子どもの権利擁護のしくみ」としてのコミッショナー等の設置が求められます。

さらに、「児童の権利に関する条約の趣旨や内容等について普及啓発に取り組み、その認知度をモニタリングすることも含まれており、「子どもの権利」および「子どもの権利条約」の認知が進んでいない現状を改善するために、学校はもとより社会全体に条約や法を周知していくことが必要です。

日教組は、すべての子どもの最善の利益を保障する社会の実現をめざし、関係団体等と連携して国会対策を行うとともに、子どもの権利条約の理念を教育分野で実現するため、引き続きとりくみを強化する、としています。

「子どもの権利条約」 4つの原則



ウクライナの子どもたちに ゆたかな教育を!

5月3~4日、教育インターナショナル(EI)はワルシャワ会議を開催しました。

この会議では、ウクライナ難民を受け入れているポーランド、スロバキア、ハンガリーの教職員組合、教育行政のとりくみについて課題を整理し、どのようにゆたかな教育をウクライナの子どもたちに保障するかについて議論しました。合わせて、OEC、国連難民高等弁務官事務所の代表も参加し、国際的な枠組みでの対応について検討しました。

ウクライナ教育科学省の代表は、「特別オフィスを設置し、教育が継続できるように対応している。可能な地域ではハイブリッド型教育を実施しているが、ウクライナ国外を含めほとんどの子どもはリモート授業を受けている。中等教育の修了試験はオンラインで実施した。子どもたちの未来を守りたい。そして、将来的には戦争のことを忘れられるようにと願っている」と述べました。

ウクライナの教職員組合TUESWUは、「西部の教職員は学校を避難所として提供し運営に協力している。食べ物と居場所の提供を組合としてとりくんでいる。教職員を含め80万人の避難民が戻ってきて教育を継続している。占領されていない地域では、可能なかぎりカリキュラムをすすめている。しかし、占領地域では教職員給与の未払いが発生している。平和を再構築できるように願っている」と現状を訴えました。

近隣国のポーランド、スロバキア、ハンガリーでは、各国の教育制度に子どもたちを包摂するとともに、可能なかぎり母語での教育や文化を尊重しています。いずれの国も受け入れのためのリソースが不足しており、厳しい状況も語られました。参加者からは、一刻も早い停戦とウクライナ難民の帰還を希望する声が出されました。

日本教職員組合は、EIそして各国の加盟組織とともに国際連帯を強め、ウクライナの子ども教育への支援を強化しています。

兵庫高等学校教職員組合(兵高教)は、《JTU日教組》加盟の組合で、1989年に設立しました。
※「兵庫高教組」「兵高教組」「高教組」(兵庫県高等学校教職員組合)とは、関係ありません。

夏季各種学習会・交流集会

- ◆第56回北陸・近畿・東海ブロック合同障害児教育学習会
とき:7月23日(土) 13:00~16:30
形態:Zoomによるオンライン開催
- ◆第28回日教組近畿ブロック・カリキュラム編成講座
とき:8月8日(月) 10:00~16:00
ところ:ラッセホール ★下記参照
- ◆第17回日教組近畿ブロック臨時採用教職員部交流会
とき:8月20日(土) 13:30~16:00
ところ:ルビノ京都堀川 2階「加茂」
- ◆第6回臨時・非常勤教職員等全国交流集会
とき:8月27日(土) 12:30~17:30
ところ:日本教育会館



※参加を希望される方は、書記局までご連絡ください。

2022年度第1回青年部学習会 ～沖縄から平和を考える～

6月18日(土)午後、神戸市教育会館において、第1回青年部学習会を開催しました。

第1部では、5月13日から15日にかけて3年ぶりに開催された、「第45回5・15沖縄平和行進」に参加した阪本真人さん(西宮甲山分会)から、平和行進とフィールドワークの報告がありました。

第2部では、沖縄出身のAwichが復帰50周年の2022年5月15日にYouTubeに公開した「TSUBASA」のMVと、同日の彼女のInstagramの投稿を素材として、6月23日の沖縄「慰霊の日」等にも触れつつ、平和学習の教材と授業づくりについて考えました。参加者からは、「平和について、子どもたちが『自分ごと』として考えることのできる授業を工夫したい」等の声があがっていました。



第28回 日教組近畿ブロックカリキュラム編成講座 in 兵庫

とき:8月8日(月) 10:00~16:00
(受付9:30)

ところ:ラッセホール(兵庫県教育会館)
神戸市中央区中山手通4-10-8 Tel.(078)241-2345



全体会 10:00~12:00

記念講演
「愛着しようがいの理解と支援(仮)」
和歌山大学教授 米澤 好史さん

分科会 13:10~16:00 ※概要は裏面参照

- A すべての子どもの人権に視点をおいた
学級・学校・地域づくり
レポート発表:滋賀・大阪
- B インクルーシブ教育をめざした
学級・学校・地域づくり
レポート発表:奈良・兵庫
- C 子ども主体の学級・学校・地域づくり
レポート発表:奈良高・兵高教



参加申し込み・問い合わせ先 兵庫県教職員組合 TEL(078)241-2345

主催:滋教組 きょうと教組 奈良教組 奈良高教組 日教組和歌山 大阪教組 兵教組 兵高教

兵庫県の教員をめざす方はぜひご参加を!

2022年度 第5回臨採者学習会 -採用試験対策講座(5)-

7月9日(土) 13:30~16:30
神戸市教育会館501号室

【内容】

★一次・筆記試験にむけて
(一般教養・模擬試験を行う予定です)

◆どなたでもご参加いただけます。
資料代500円、組合員(当日加入者含む)無料。

感染症防止対策徹底のため、マスク着用・手指の消毒・検温等へのご協力をお願いします。WEB参加も可(お問い合わせください)。

お問い合わせは、兵高教書記局まで
JTU 兵庫高等学校教職員組合
神戸市中央区中山手通4-10-5
神戸市教育会館5階
TEL 078-261-0829
FAX 078-261-1094
hyokokyo@pearl.ocn.ne.jp



参議院選挙のしくみ～比例代表～

2枚目の比例代表は個人名で投票を!



第26回 参議院議員通常選挙 必ず投票に行きましょう!

期日前投票の活用を!

公示日翌日から投開票日前日まで期日前投票が可能です。仕事や旅行・レジャーの予定がある、入院予定など様々な事由が対象です。確実に一票を投じるためにぜひ活用してください。

